



多様性を認め合える国際都市をめざして ～堺市立多文化交流プラザ・さかい～

堺市文化観光局国際部国際課

堺市は、大阪府のほぼ中央、大阪市のすぐ南に位置する人口約82万人の政令指定都市です。

古代には、この地に、ユネスコ世界文化遺産である、仁徳天皇陵古墳をはじめとする「百舌鳥・古市古墳群」が大陸からさまざまな技術を取り入れて造営され、当時の金属加工技術は、現代の伝統産業にまで脈々と受け継がれています。また、中近世には、東南アジアなどとの南蛮貿易に代表される国際交易により、堺は「日本のベニス」と称されるほど、経済的・文化的に繁栄を極めた都市でした。さらに、近代には産業分野で発展を遂げるなど、「もののはじまりなんでも堺」とうたわれました。

このように、堺は古代から現代に至るまで、国際交流を通じて異なる文化を積極的に取り入れて、新しいことに果敢にチャレンジし、イノベーションを生み出してきた都市です。



百舌鳥古墳群

また、ここ数年は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大して、これまでの生活様式が一変し、海外からの国境を越えた人的往来ができない中でも、2022年2月末現在で、約1万5,000人の外国籍市民が市内に暮らしています。本市でも、国際化を進め、多様な文化的背景を持った人々を受け入れ、共生していくことが重要です。

このような中、本市は、2021年5月に「堺市国際化方針」を策定し、めざすべき都市像を「多様性を成長につなげるイノベティブな国際都市・堺」としました。そして、堺が将来にわたって持続的に発展し続けるためには、「国内外からの多くの人々が集い行き交う魅力ある都市であること」「郷土への誇りや国を愛する心を育みながら、多様性を認め合い、共に生きることができる都市であること」などを国際化の意義としました。

国際交流拠点 「多文化交流プラザ・さかい」 【愛称：POME Sakai（ポムさかい）】

本市は、2010年7月に、市民レベルの国際交流活動を展開していきける場、外国人市民が生活相談をできる場として、民間ビル内に「堺市立国際交流プラザ」を開設しました。開設10年あまりが経過した2021年8月に、より利用者のサービス向上を図るため、市内の主要な施設のひとつである堺市総合福祉会館内へ移転しました。

これを機に、多文化共生社会の実現に向けて、拠点の名称を「堺市立多文化交流プラザ・さかい」に変えました。愛称は、「ポムさかい」です。ポムは、英語表記「Plaza of Multicultural Exchange」の頭文字を取った「POME」です。リンゴなどの果実という意味があり、この施設を市民にとって、実り多き場所にしたいという思いを込めています。

「ポムさかい」には大(定員54人)・小(定員20人)



「ポムさかい」入口

の会議室があり、市民の方々が国際交流、国際協力、多文化共生の活動をしやすいよう無料で貸し出してい



ます（事前登録制）。会議室は、外国人市民対象の日本語教室、外国語会話講座、姉妹友好都市交流協会による文化理解講座など多彩な活動に使われています。今回の移転を機に、Wi-Fi環境を整備し、Webアプリを使ったオンライン会議やウェビナーにも利用できるようにしました。



会議室（大）での文化理解講座（市民団体主催）

外国人の生活相談事業

多くの政令指定都市では、地域国際化協会が多文化共生施策を担っている中、堺市では、市職員が生活相談に対応するなど直営事業として実施しています。少数のスタッフですが、市民ボランティアの協力とICTの活用によって、外国人市民の生活支援に取り組んでいます。生活相談については、窓口ではタブレット端末を使用して11言語^(※1)に、電話ではトリオホン（三者通話電話）を活用して8言語^(※2)に対応しています。

(※1) 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語

(※2) 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語



タブレット端末による窓口相談（対面）

また、専門家相談として、大阪府行政書士会堺支部の協力を得て、毎月第3水曜日に行行政書士相談会を、大阪府国際交流財団（OFIX）と共催で奇数月にオンライン

相談会を開催しています。オンライン相談では、弁護士相談のほか入管相談もできます。どちらも事前予約が必要ですが、言語対応が必要な場合は、ボランティア通訳者を派遣しています。

さらに、同じ会館内にある堺市社会福祉協議会との相互連携により、福祉相談窓口へのスムーズな誘導など機能面での充実も図っています。

「生活者としての外国人」へのコミュニケーション支援

多文化共生社会の実現に向けて、「生活者としての外国人」に対する支援や環境整備も重要です。

「ポムさかい」では、外国人市民を対象とした「入門レベルのための日本語教室」の開催や市民ボランティアが運営する地域日本語教室への事業費助成、災害時などに外国人への適切な情報を伝達・提供できるツール「やさしい日本語」の普及促進に向けたセミナーなども実施しています。これらの情報は、ホームページやメールマガジン、Facebookなどでも配信しています。

多文化共生社会の実現には、さまざまな主体との連携・協働が必要です。今後も関係する方々との対話を深め、効果的に取り組みを進めていきたいと考えています。



入門レベルのための日本語教室（市主催）

【堺市立多文化交流プラザ・さかい】

※所在地＝〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1

堺市総合福祉会館 5階 ☎ 072-340-1090



Facebook



地図



ホームページ